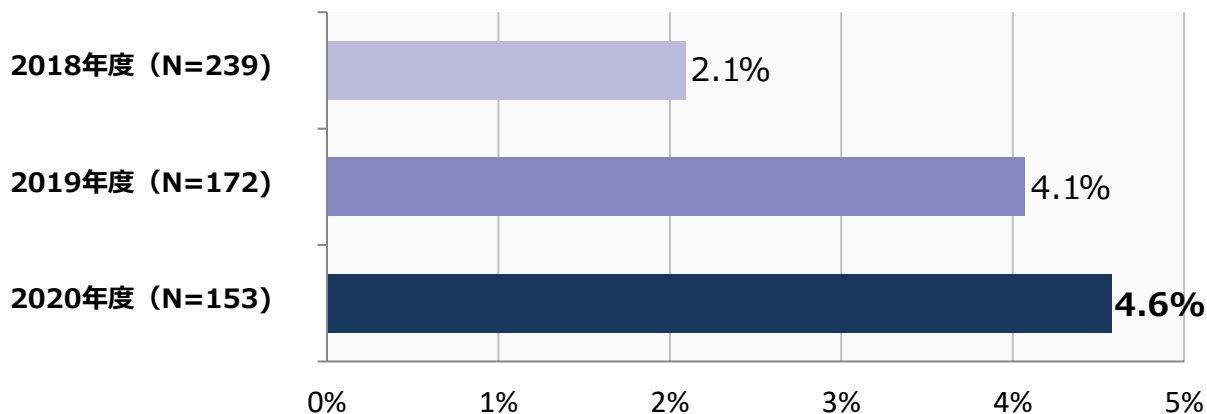


白内障手術患者の退院延期率

白内障手術はすべてクリニカルパスに沿って行っており、入院日数の適正化のために退院延期率を低くする必要があります。また、パスはDPCの期間を元に作成されており、白内障手術における入院期間がDPCの期間Ⅱ範囲を逸脱した割合がどのくらいあるかを見ることができる数値となります。この数値を減らすことでDPC期間Ⅱ内退院を増加させることができます。さらに退院延期になった症例の検討も行っています。



当院値の定義・算出方法

分子： パス使用者中の退院延期患者数
分母： 白内障パスを使用した入院患者数 $\times 100$ (%)

※グラフ中のN数は分母の値を示しています。

結果についての考察および今後の取り組み

今回逸脱した7例中5症例は術中合併症（4症例が後嚢破損、1症例が核落下）により逸脱しておりました。残りの2症例は入院中の転倒による骨折のための退院延期1例とその他1例でした。術中合併症に関しては一定数認めるものであり、改善は困難と思われます。不慮の事に関しては、できる限り医療者側の要因を減らすよう注意を払いたいと思います。

文責：眼科医長
西村 太吾